

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書
特別徴収

年度 1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度

令和××年○月△△日提出	所在地	〒123-4567 〇〇県××市1-2-3										特別徴収義務者 指定番号	12-34567							
	フリガナ	カブシキガイシャ マルバツショウジ										宛名番号	1234							
	氏名又は名称	株式会社 ○×商事										担連 当絡 者先	所属	人事課人事労務係						
	個人番号 又は法人番号	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	氏名	特徴 花子			
<small>個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載</small>													電話	000-000-0000 内線 (12345)						
給与所得者	フリガナ	スズキ イチロウ										(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異 動 日 年 月 日	異 動 の 事 由	異動後の未徴収 税額の徴収方法			
	氏名	鈴木 一郎																		
	生年月日	△△△△年 ○月 ×日																		
	個人番号	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2							2	2	2
	受給者番号	123456																		
1月1日 現在の住所	〇〇県××市△△3-2-1										6	8	9	5	××	1	1. 退職 2. 転職 3. 休職 4. 死亡 5. 支払少額 6. 合併 7. その他 事由・理由	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)		
異動後の 住所	140,000 円										8	31	8	31	8	31				
										9	5	××	1							
										6	8	9	5	××	1					
										6	8	9	5	××	1					

1. 特別徴収継続の場合

特別徴収義務者 指定番号	法人番号	新しい勤務先へは、月割額_____円を _____月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済みです。
所在地		受給者番号
フリガナ		納入書の要否 (新規の場合のみ記載)
氏名又は名称		<input type="checkbox"/> 右から 番号を 記入 1. 必要 2. 不要

8月末で退職した給与所得者の徴収方法を、9月分から普通徴収に変更する場合。
 (ア) 特別徴収税額(年税額) 140,000円(6月から翌年5月分)
 (イ) 徴収済額 35,600円(6月から8月分)
 (ウ) 未徴収税額 104,400円(9月から翌年5月分)
 ↑
 普通徴収税額

2. 一括徴収の場合

理由	1. 異動が令和 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	月 日	円	左記の一括徴収した税額は、 _____月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。
----	---	-----	---	---

3. 普通徴収の場合

理由	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため	※市町村記入欄
----	--	---------

【提出先】〒322-8601 鹿沼市今宮町1688番地1 鹿沼市役所行政経営部税務課市民税係

御注意
 1 黒のボールペン又はペンで記載してください。
 2 「宛名番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された宛名番号を記載してください。
 3 転勤、再就職等により異動後の勤務先で引き続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で最上段の事項を記載し、新勤務先に送付願います。また、「給与所得者」の欄の「個人番号」は、前勤務先では記載せず、新勤務先へ送付願います。
 4 新勤務先では最下段の事項を記載し、「給与支払者」は、前勤務先では記載せず、新勤務先へ送付願います。また、「給与支払者」の欄の「個人番号」は、前勤務先では記載せず、新勤務先へ送付願います。
 5 一月一日から四月三十日までの間に退職した人に未徴収税額がある場合には、一括徴収することが義務づけられています。

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書
特別徴収

年度 1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度

令和××年○月△△日提出	所在地	〒123-4567 ○○県××市1-2-3										特別徴収義務者 指定番号	12-34567				
	フリガナ	カブシキガイシャ マルバツショウジ										宛名番号	1234				
	氏名又は名称	株式会社 ○×商事										担連 当絡 者先	所属	人事課人事労務係			
	個人番号 又は法人番号	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	氏名
電話													000-000-0000 内線 (12345)				

給与所得者	フリガナ	スズキ イチロウ										(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)	異動日 年 月 日	異動の事由	異動後の未徴収 税額の徴収方法			
	氏名	鈴木 一郎																		
	生年月日	△△△△年 ○月 ×日																		
	個人番号	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2							2	2	2
	受給者番号	123456																		
1月1日 現在の住所	○○県××市△△3-2-1										6	8	9	5	××	1	2			
異動後の 住所											140,000	円	35,600	円	104,400	円	8	31		

1. 特別徴収継続の場合	特別徴収義務者 指定番号	〒	<p>8月末で退職した給与所得者の徴収方法を、9月分で一括して納入する場合。</p> <p>(ア) 特別徴収税額 (年税額) 140,000円 (6月から翌年5月分)</p> <p>(イ) 徴収済額 35,600円 (6月から8月分)</p> <p>(ウ) 未徴収税額 104,400円 (9月から翌年5月分)</p> <p>↑</p> <p>一括徴収税額 (納入額と同額)</p>	新しい勤務先へは、月割額_____円を _____月分 (翌月10日納入期限分) から 徴収し、納入するよう連絡済みです。	
新しい勤務先	所在地	〒		受給者番号	
	フリガナ			納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	<input type="checkbox"/> 右から 番号を 1. 必要 2. 不要 記入
	氏名又は名称				

2. 一括徴収の場合	理由	1. 異動が令和××年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和××年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定日	9月20日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	104,400円	左記の一括徴収した税額は、 9月分 (翌月10日納入期限分) で 納入します。
------------	----	--	-------	-------	---------------------	----------	---

3. 普通徴収の場合	理由	1. 異動が令和××年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和××年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため	※市町村記入欄	一括で徴収した税額を納入する月 ※1月以降の退職の場合は、原則一括徴収が基本となります。
------------	----	--	---------	---

【提出先】 〒322-8601 鹿沼市今宮町1688番地1 鹿沼市役所行政経営部税務課市民税係

1 黒のボールペン又はペンで記載してください。
2 「宛名番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された宛名番号を記載してください。
3 転勤・再就職等により異動後の勤務先で引き続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で本人から番号の提供を受け記載してください。また、前勤務先が個人事業主の場合、「給与所得者」の欄の「個人番号」は、前勤務先では記載せず、新勤務先へ送付願います。ただし、「給与所得者」の欄の「個人番号」は、前勤務先では記載せず、新勤務先へ送付願います。
4 新勤務先では最下段の事項を記載し、「給与所得者」の欄の「個人番号」は、前勤務先では記載せず、新勤務先へ送付願います。また、前勤務先が個人事業主の場合、「給与所得者」の欄の「個人番号」は、前勤務先では記載せず、新勤務先へ送付願います。一月一日から四月三十日までの間に退職した人に未徴収税額がある場合には、一括徴収することが義務づけられています。

御注意

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書
特別徴収

御注意
4 一月一日から四月三十日までの間に退職した人に未徴収税額がある場合には、一括徴収することが義務づけられています。
また、前勤務先が個人事業主の場合、「給与支払者」は「宛名番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載した個人番号を記入してください。
また、前勤務先が個人事業主の場合、「給与支払者」は「宛名番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載した個人番号を記入してください。
また、前勤務先が個人事業主の場合、「給与支払者」は「宛名番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載した個人番号を記入してください。

令和××年○月△△日提出		所在地	〒123-4567 ○○県××市1-2-3		特別徴収義務者 指定番号	12-34567		
		フリガナ	カブシキガイシャ マルバツショウジ		宛名番号	1234		
		氏名又は名称	株式会社 ××商事		担連 当絡 者先	所属	人事課人事労務係	
		個人番号 又は法人番号	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		氏名	特徴 花子		
		フリガナ	スズキ イチロウ		電話	000-000-0000 内線 (12345)		
		氏名	鈴木 一郎		<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; color: red; font-weight: bold;"> 8月末で退職する給与所得者が、9月 末から新しい会社で特別徴収する場合。 </div>			
		生年月日	△△△△年 ○月 ×日					
		個人番号						
		給与	(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額				(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)
		転居等により異動後の勤務先で引き続き特別徴収を行う場合には、「個人番号」は、前勤務先では記載しないでください。	2-1	140,000 円	6 月から 8 月まで	9 月から 5 月まで	×× 年 8 月 31 日	1 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)

1. 特別徴収継続の場合

特別徴収義務者 指定番号	98-76543	(新規) 法人番号	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	新しい勤務先へは、月割額 <u>104,400</u> 円を
所在地	〒654-3210 ○○県××市△△1-2-2	担当者 連絡先	所属 氏名 電話	9 月分 (翌月10日納入期限分) から 徴収し、納入するよう連絡済みです。
フリガナ	バツマルフドウサン カブシキガイシャ		庶務課社員係 特徴 進	受給者番 号
氏名又は名称	××不動産 株式会社		0000-00-0000 内線 ()	7890
				納入書の要否 (新規の場合のみ記載)
				1 右から 番号を 記入 1. 必要 2. 不要

2. 一括徴収の場合

理由	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日	月 日	円	新しい会社で特別徴収を開始する月 (9月) とその月割額を記載します。
----	--	--------	-----	---	--

3. 普通徴収の場合

理由	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額 (ウ) 以下であるため 3. 死亡による退職であるため	※市町村記入欄
----	--	---------